

人権と輝く未来へ④

人権・同和教育シリーズ

在日外国人問題

歴史・現状と課題

『日本語「たくあん」は、なぜ韓国で通用するのか』

それは、過去の日本の行動に原因があるのです。

豊臣秀吉が侵略した一時期を除いて、日本と朝鮮は仲良く付き合ってきました。日本は朝鮮を「兄の国」と敬い、多くの文化や技術を学んできました。

しかし、明治時代に入ってから、朝鮮を「劣った国」と決めつけ、支配しようとしてきました。その結果、一九一〇

年から一九四五年までの三六年間、朝鮮半島を植民地にし、朝鮮人を「天皇の支配する日本」の忠実な国民にするため、さまざまな政策を行ってきました。（左上表参照）

そのなかに「皇民化政策」があります。それは、学校で朝鮮語や朝鮮の歴史を教えることを禁止し日本語や日本の歴史を教えることから始まり、神社の参拝を強制する、天皇に忠誠をちかう言葉を毎朝唱えさせる、最後には、強制的に日本風の名前に変えさせるというような、「朝鮮人であることを捨てさせ、丸ごと日本人にさせる」ものでした。朝鮮の人々はこのような政策に激しく抵抗しましたが、日本は軍隊や警察の力で弾圧しました。

朝鮮侵略の歴史

1910	「日韓併合」強制・朝鮮半島は日本の植民地に
1912	土地調査事業始まる
1919	3・1独立運動
1920	産米増殖計画始まる
1923	関東大震災での朝鮮人虐殺
1931	満州事変（柳条湖事件）……十五年戦争の始まり
1937	日中戦争開始 皇国臣民の誓詞制定
1939	朝鮮人強制連行開始 創氏改名強制
1945	日本の敗戦・朝鮮の解放

なんこくフライト・プラン

明るい未来をめざして④

基本項目② 教育の充実について

人生の全ての段階で本人の適性に合った教育の場を保證できる体制を整備しなければなりません。

▼就学前保育、教育充実

障害者が障害のない人とともに生きる社会を実現するためには、教育の初期の段階において、ともに出会い・ふれあい・交流を進めていく教育が必要です。家庭での保育が困難な乳幼児に対して、共同生活や遊びを通してお互いが助け合い、思いやる心が育つ保育を行い、家庭・地域・幼稚園・保育所の子育てネットワークの充実に努めます。

▼学校教育の充実

就学前保育での取り組みをさらに発展させて、小中学校の取り組みを進め、障害の実態に応じた教育が受けられる体制を整えることが必要です。そのためには幼稚園、保育所との連携体制をさらに充実させ、適正な就学を図り、障害のある児童生徒の教育が学校運営全体の中で行われるような体制を整えた福祉活動推進校の充実強化に努めます。

▼生涯学習の充実

障害者に対する正しい理解を得るためには、社会のあらゆる場所での教育的な取り組みが必要で、障害者問題について、社会教育の様々な機会を通じて、市民の理解を深めていきます。図書館・文化ホールをはじめ、公民館など今後の施設の建設にあたっては、障害者が気軽に利用できるバリアフリーの施設づくりに配慮します。

基本目標2 安心と安全の確保

基本目標2は、障害児・者が安心して、安全に暮らしているシステムづくりのために以下の3つの項目に取り組みます。

- ① 保健医療の充実
- ② 教育の充実
- ③ 福祉サービスの充実

※お問い合わせは、福祉事務所社会係（☎8800-6566）まで

人権・SUMMERコンサート

7月10日から20日までの「部落差別をなくする運動」強調旬間に合わせて、人権啓発事業の一環として、「人権・SUMMERコンサート」を開催します。市民の皆さんのご来場をお待ちしています。



- と き 7月16日(日)
午後1時30分～
- と ころ 保健福祉センター
- 出 演 堀内 佳 さん
(シンガーソングライター)
- 入 場 料 無料
- 主 催 南国市・南国市教育委員会

※お問い合わせは、総務課人権啓発係
(☎880-6551) まで

木浦の母として知られ、映画「愛の黙示録」の主人公になった田内千鶴子(韓国名尹鶴子、高知市出身)さんのように、日本人・韓国人と差別することなく、二つの民族の掛け橋となるような人もいました。多くの日本人は政府の政策にそって、朝鮮の人々を見下すようになっていきました。

「たくあん」が韓国でも通用するのは、このような植民地支配があったからなのです。

人権パネル展

- と き 7月4日(火)～14日(金)
午前8時30分～午後5時
- と ころ 市役所1階ロビー
- 作 品 市内小・中学校の児童・生徒の作品ほか



楽しもうみんなで!

よさこい高知国体 ⑧

民泊家庭募集への

「ご応募ありがとうございました」

3月号と4月号の広報で、パドミントン競技の選手・監督126チームを受け入れていただき、民泊家庭を募集した結果、締切までに17家庭の応募がありました。このご家庭の協力により、13チームを完全民泊で受け入れる予定です。不足分の113チームの民泊については、地区協力会での受け入れをお願いしています。市内各地の地区協力会では、受入方法などについて検討していただいておりますが、これからたくさんの方々の協力が必須となります。みなさん一人ひとりが進んで、地区協力会の活動に参加していただけますよう、ご協力をお願いします。

国体マスコット

くろしおくんもまほろば祭りに参加します

平成12年8月5日(土)に開催される「第12回 2000土佐のまほろば祭り」において、2部に分けて国体のPRイベントを行います。

- 第1部 午後3時～5時
- 第2部 午後6時～8時

国体に関するアンケートに答えて、全問正解するとバスケットボールのシュートゲームにチャレンジできます。アンケートの内容は簡単、南国市での開催種目や民泊に関することです。(正解は当日設置のPRパネルの中をよく見てね!!) 対象は、小学生以下です。

国体オリジナルの賞品を手に入れよう!

※お問い合わせは、国体推進室 (☎863-6538) まで

参加は無料!
ほくも参加するので、みんな会いに来てね。



市民からのお便り 京都から引越してきて1年ちよつとが過ぎました。高知は気候も風土も人もよくて、とっても住みやすいです。だけど、まだ土佐弁がまいち理解できません。今度簡単な土佐弁講座を小さな「ラム」でも企画していただろう。